

「救急車の適正利用ショートムービーコンテスト」募集要項

救急車の出場件数は、近年ほぼ一貫して増加しており（平成16年と比べて約19%増加）、高齢化の進展等により、今後も当分増加することが見込まれています。しかし、救急車は地域の限られた資源であるため、このままでは真に緊急を要し、救急車が必要な方への対応が遅れてしまう可能性があります。

そのため、救急車の適正な利用方法については、消防機関だけではなく、地域住民一人一人が問題意識をもって考えていただくことが必要です。この度、地域の限りある救急車を有効に利用する方法を考えていただくきっかけとなるような動画を国民のみなさまから募集することにしました。

1. 募集内容

救急車の適正な利用方法をPRする2分以内の動画

2. 応募資格

一般、学生A（大学生、専門学校生）、学生B（高校生以下）の3つの部門
団体・個人・プロ・アマを問いません。どなたでも何作でも応募できます。全国からのたくさんの応募をお待ちしております。

3. 応募期間

平成28年7月1日（金）～8月21日（日）必着

4. 応募形態

データファイルでCD、DVD、USBメモリー、SDカードのいずれか

5. 応募方法

応募用紙（別紙2）に必要事項を記入の上、応募作品（メディア）とともに持参または郵送（郵送料は応募者負担）

6. 賞及び賞品

最優秀賞（各部門1作品） 全国共通商品券 3万円分

優秀賞（各部門2作品） 全国共通商品券 1万円分

7. 応募規定（応募上の注意）

別紙2の応募用紙の下段参照

8. 審査方法・結果発表

○ 1次審査

平成28年度救急業務のあり方に関する検討会 緊急度判定体系の普及ワーキンググループ委員による投票で優秀賞（各部門3作品）を決定
※応募が多数あった場合は、1次審査前に事前選考を行う場合があります。

○ 2次審査

優秀賞（各部門3作品）の中から、平成28年度救急業務のあり方に関する検討会委員、救急の日2016運営委員会委員、救急の日2016イベント来場者による投票で最優秀賞（各部門1作品）を決定

- 結果発表
9月4日（日）の救急の日 2016（お台場 アクアシティ）の『救急車の適正利用ショートムービーコンテスト 最終審査会』で発表、表彰

9. 主催
消防庁

10. その他

消防庁では、急な病気やけがをしたときに、救急車を呼ぶべきか、医療機関を受診すべきか等、判断に迷った場合に、住民の判断をサポートする緊急度判定のツールとして、救急車利用リーフレットや救急受診ガイドの作成、救急安心センター事業（#7119）の推進等を実施しています。詳しくは、別紙1をご参照ください。

11. 問い合わせ先

消防庁救急企画室 救急連携係
〒100-8927 東京都千代田区霞ヶ関 2-1-2
TEL : 03-5253-7529
mail : kyukyurenkei@ml.soumu.go.jp